

## 平成 28 年度事業報告

公益社団法人鳥取県人権文化センターは、鳥取県、市町村、民間団体等との密接な連携のもと、人権に関する専門機関として次に掲げる事業を行った。

区 分	事 業 内 容 ・ 成 果
<p><b>1 人権啓発事業</b> <b>(1) 調査研究事業</b></p>	<p>ア 次の2テーマによる調査研究を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「共に生きる社会をめざして—合理的配慮の推進に向けて—」 (H27～28年度の2か年事業) 県内在住の各障がい種別の当事者への聞き取りと、合理的配慮等の取組みを行っている事業所数カ所の聞き取りを完了した。それらの成果を踏まえ、調査研究助言者会議における検討を経て「人権学習資料」と「啓発パネル」を作成した他、研究紀要に小論文を掲載した。更に「研究発表会」を県内2カ所で開催した。</li> <li>○「超高齢社会の人権尊重」(H28～29年度の2か年事業) 書籍やネット等で関連情報を収集・整理するとともに、高齢者問題に関わる県内外の有識者に聞き取りを行い、県内の状況把握に努めた。県内5名の有識者から成る調査研究助言者会議を組織し、調査研究の方向性や各種教材に盛り込む内容等について協議した。</li> </ul> <p>イ 研究紀要「解放研究とっとり」第19号の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○部落史、多文化理解・外国人の生活援助に関する活動、人権啓発・教育活動の成果等に関する小論及び活動報告の執筆を、それぞれ外部関係者に依頼し、掲載した。</li> <li>○「共に生きる社会をめざして」の調査研究の成果として、障がいのある顧客へのサービスを行っている事業所及び障がい者雇用を行っている事業所から聞き取った内容をまとめて分析を行い、小論文「障がいのある人が直面する『社会的障壁』をなくす取組みを推進するために—対応者側の取組みプロセスから考える—」を執筆し、掲載した。</li> <li>○平成27年度の規格変更を受け、B5判（以前はA5判）で2,100部印刷し、会員と関係機関に配布した。</li> </ul> <p>ウ 事業アドバイザー会議を開催して協議を行い、意見を参考にして平成29年度事業計画案等を作成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○事業アドバイザー会議の開催 会場：県立人権ひろば21“ふらっと” 日時：平成28年8月31日</li> <li>○協議内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係諸団体の意向を踏まえての今後の事業展開について</li> <li>・鳥取県人権教育推進協議会との統合について</li> </ul> </li> </ul>

## (2) 研修事業

### ア 研究発表会の開催

「共に生きる社会をめざして」の調査研究の成果を発表するため、「研究発表会」を開催した。

(第1回) 平成29年2月28日 県立倉吉体育文化会館

研究発表(当センター専任研究員)

参加者: 51名

(第2回) 平成29年3月3日 県立米子コンベンションセンター

研究発表(当センター専任研究員)

参加者: 18名

### イ ワークショップ講座等の実施

人権教育・啓発に有効な学習手法であるワークショップのプログラムを自ら作成し、研修を企画運営できる人材を養成することを目的として、希望市町村において次の2事業を行った。

#### ○ワークショップ講座

利用団体: 鳥取県男女共同参画センター(1団体)

受講者: 延べ13人

開催日: 12月9日・13日(2日間)

#### ○人権学習プログラム作成支援事業

利用団体: 鳥取市、河原人権福祉センター(鳥取市)、大山町(1市1町1区)

派遣回数: 延べ10回 利用者: 延べ48人

### ウ 人権ファシリテーター養成講座の開催

県内の各地域で、質の高いワークショップ等の人権研修が実施できる人材を養成するため、次の2講座を実施した。

#### ○ネットワーク・ファシリテーター専門講座

ワークショップを企画・実践するネットワーク・ファシリテーター(当センターの登録人材: 25名…H28年度末)のスキルアップを行った。

(第1回) H28年7月2日～3日(1泊2日)

開発教育の実践をヒントに映像教材でプログラムを作成。

会場: グリーンスコーレせきがね

(第2回) H28年12月21日(1日)

メンバーが作成したプログラムの模擬実践と、ワークショップで起こり得る問題の解決方法について意見交換した。

会場: 琴浦町生涯学習センター

参加人数: 延べ34人

#### ○フォローアップ(中級)講座

ワークショップ講座及び人権学習プログラム作成支援事業を本年度利用した市町村職員等に加え、これらの事業の未利用市町村にも参加を呼び掛けて開催した。

開催日: 平成29年2月7日

会場: 琴浦町生涯学習センター

参加人数: 11人(7市町村)

(3) 啓発・情報提供事業

ア センター機関紙の発行  
当センターの事業活動を紹介する機関紙を年3回発行し、会員等に配布した。

発行回数：3回（62号：6月、63号：10月、64号：2月）  
発行部数：3,500部/回

イ 人権学習資料35の作成・配布  
調査研究テーマの成果報告書としてまとめ、学習資料として地域の幅広い啓発活動に提供した。

・テーマ『『合理的配慮』って何だろう？ー共に生きる社会を実現するキーワード』

・総発行部数：8,000部

(H28年度末現在) 会員等配布：2,286部

個人・団体等への頒布3,455部

ウ 人権啓発パネルの制作と貸出

○パネル番号39『『障害』って何だろう？～『社会』をみつめて気づくこと～』を制作し、貸出を開始した。(4枚セット×2組)

※既存の啓発パネルと同様に、米子市人権情報センターに1組を保管いただき、主に県内西部地域への貸出業務をお願いした。

○パネルの貸出

小・中学校、公民館、隣保館等に延べ70組のパネルを貸出した。

○「人権啓発パネル紹介のしおり」の作成

現在貸出している全パネル(33点)のカラー版紹介しおりを小中学校に追加で配置。またH28年度に制作した新パネルの紹介チラシを県市町村、各種学校、公民館、人権関係機関等に配布した。

エ メルマガの配信

「ふらっと」及び当センターの啓発イベントの案内、人権ライブラリーのPR情報等とともに、人権に関わる様々なテーマを取り上げた小エッセイを掲載した。

配信回数：13回…通常配信12回<月1回(第4水曜日)>

特別配信1回<県内の啓発イベント紹介>

登録者数：119人(H28年度末現在)

(4) ネットワーク事業

ア 市町村、公民館、企業等への研修支援

○市町村、公民館、企業等の行う人権研修に当センター職員を講師として派遣した。

派遣回数 81件

延べ受講者数 3,618人

○地域で開催される人権に関する研修会の企画等に関する助言

研修参加者の現状やニーズについて話し合い、研修の進め方の提案及び講師・教材等の紹介を行った。



	プライバシー保護	2
	その他	12
一般生活相談		255
合 計		269

② 行為類型別（単位：件）

差別表現		0
落書き		0
インターネット		1
就労	募集採用	2
	その他	2
虐待	身体的	0
	心理的	1
	性的	0
	経済的	0
	ネグレクト	0
サービス提供		1
就学		0
プライバシー		2
居住・生活の安全		1
報道被害		0
誹謗中傷		0
嫌がらせ		3
いじめ		0
セクハラ		0
パワハラ		2
性犯罪		0
結婚差別		0
貸貸拒否		0
その他		1
合 計		16

(注) 1 件の人権相談の中に、複数の行為類型が含まれる場合があったため、問題分野別と行為類型別の相談件数は一致しない。

2 「鳥取県立人権ひろば21 ふらっと」の管理運営

鳥取県が設置した人権学習と交流の場「鳥取県立人権ひろば21 ふらっと」の指定管理者として同施設の管理及び運営を行った。  
(受託期間：平成26年度～30年度)

ア 施設利用者数 4,416名(前年度4,462名)

イ 人権ライブラリー

○貸出件数：1,919件(前年度1,985件)

うち、図書1,238冊 ビデオ・DVD 681本

○図書等の購入

図書 97冊、DVD 14本

ウ 交流スペース

○ミニ学習会の開催

NPO団体等に委託し、交流スペースでミニ学習会を開催した。

・開催回数：4回

・委託先団体：横浜国際人権センターとっとりブランチ、  
困り感を抱える子を支援する親の会らっきょう  
の花、とっとり社会派シネマクラブ、  
鳥取県ユニセフ協会

・委託金額：計293,100円

○「絵本の読み聞かせとおはなし会」の開催

乳幼児とその保護者を対象に開催した。

・開催回数：12回(原則、毎月第4金曜日)

○「イキイキお話会」(高齢者対象)の開催

音楽鑑賞と人権相談員によるエッセイの朗読と講話を行った。

・開催回数：11回(原則、毎月第4火曜日)

…1月は大雪で中止

○啓発パネル展等の実施

人権啓発に係るパネル展や作品展を関係団体と協力しながら実施した。

・実施回数：14回

・協力団体：鳥取県自閉症協会・らっきょうの花、  
鳥取県ユニセフ協会、県立鳥取豊学校写真部、  
県立琴の浦高等特別支援学校、県人権局、  
災害支援ネットワークNPO かけはし、  
とっとり被害者支援センター事務局なごみの会、  
県立白兔養護学校、鳥取アクション連絡会

○「夏休み特別企画」の実施

夏休み期間中に、小学生と中学生を対象とした人権に関する学習会を実施した。

延べ参加者数：26人

3・4年生対象「買い物で世界を変えよう」(7月28日)

5・6年生対象「戦争と平和を考える」(8月1日)

4～6年生対象「ユニバーサルデザイン体験」(8月2日)

○県内の学校、各種団体の「ふらっと」の訪問・見学に対応し、事業説明や啓発研修を行った。

実施回数：4回

用瀬地区公民館、鳥取市立南中学校、  
大阪府泉南郡岬町人権協会、  
姫路市福井総合センター

○人権に関わる活動団体の会議や定例会の会場として、交流スペースを無料で貸し出した。

利用回数：34回

鳥取南更生保護女性会、NPO ママの働き方応援隊、  
環境大学 等

### 3 理事会・総会の開催

業務の適切な執行及び審議のため、理事会及び総会を開催した。

#### ア 理事会

##### ○第1回理事会

期日：平成28年4月1日

議事：・常務理事（業務執行理事）の選定について

##### ○第2回理事会

期日：平成28年5月13日

会場：県立人権ひろば21 “ふらっと”

議事：・平成27年度事業報告及び収支決算について

・役員を選任（案）について

・平成28年度補正予算（案）について

・平成28年度定時総会の招集について

##### ○第3回理事会

期日：平成28年5月27日

会場：とりぎん文化会館

議事：・会長、副会長及び常務理事の選定について

##### ○第4回理事会

期日：平成28年10月25日

会場：県立人権ひろば21 “ふらっと”

議事：・平成29年度事業計画（要望案）について

・平成29年度収入支出予算（要望案）について

報告：・鳥取県人権教育推進協議会との統合に関する関係団体の  
意見とりまとめ結果について

・平成28年度前期事業報告について

##### ○第5回理事会

期日：平成29年3月6日

会場：県立人権ひろば21 “ふらっと”

議事：・平成28年度補正予算（案）について

・平成29年度事業計画（案）について

・平成29年度当初予算（案）について

・役員を選任（案）について

・平成30年度市町村支出金の算出方法について

・総会の招集について

報告：・鳥取県人権教育推進協議会との統合に関する関係団体の  
意見とりまとめ結果について

イ 総会

○第1回総会

期日：平成28年5月27日

会場：とりぎん文化会館

議事：・平成27年度事業報告及び収支決算について  
・役員を選任(案)について  
・平成28年度補正予算(案)について

○第2回総会

期日：平成29年3月21日

会場：県民ふれあい会館

議事：・平成28年度補正予算(案)について  
・平成29年度事業計画(案)について  
・平成29年度当初予算(案)について  
・役員を選任(案)について  
・平成30年度市町村支出金の算出方法について

報告：・鳥取県人権教育推進協議会との統合に関する関係団体の  
意見とりまとめ結果について